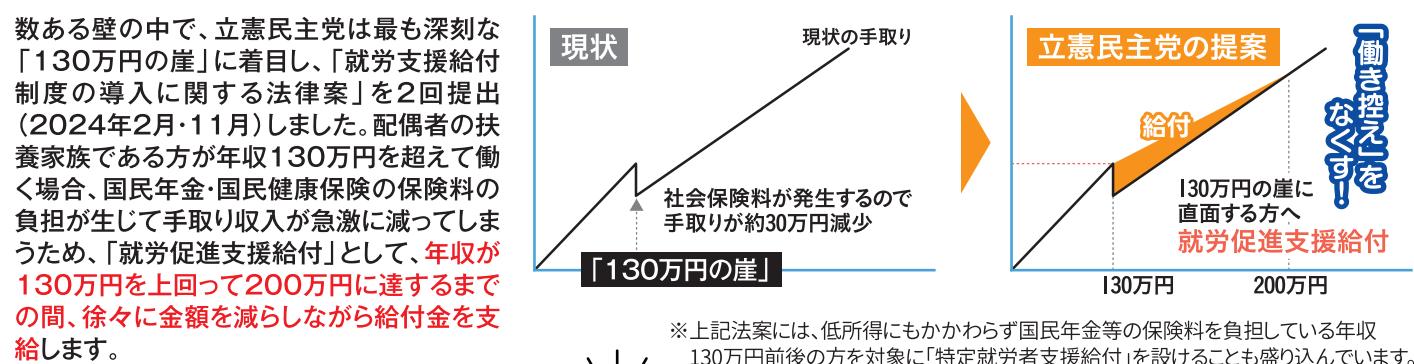
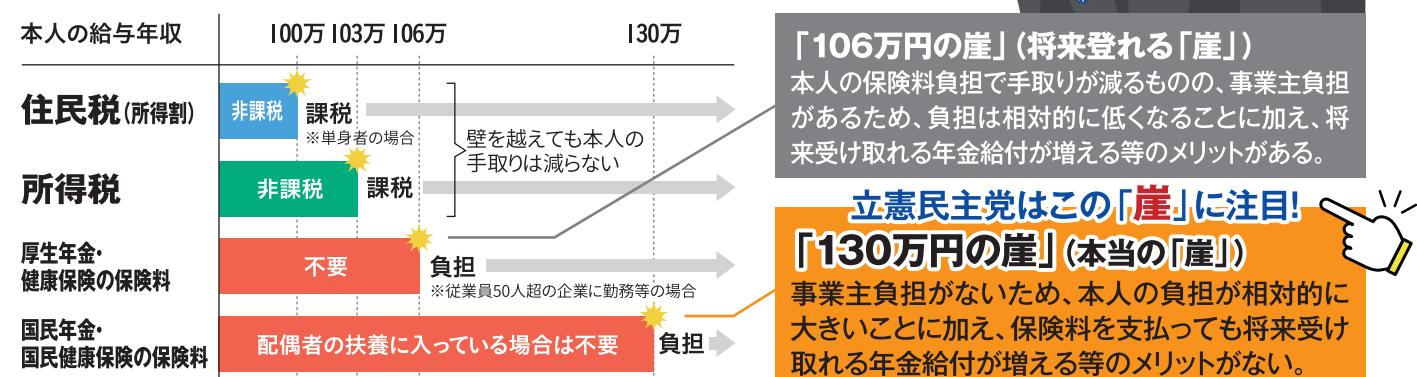


立憲民主党  
立憲民主編集部  
〒100-0014  
東京都千代田区永田町1-11-1  
三宅坂ビル7F  
Tel. 03-3595-9988  
Fax. 03-3595-9088



## 「年収の壁」は「130万円」が最も深刻、「働き控え」をなくすため手取り減を給付で埋める対案を国会に提出!

「年収の壁」とは、税金や社会保険料の負担が生じる年収の基準です。  
社会保険料の場合は、基準を超えると手取りが大きく減ります。  
そのため、「壁」というよりも「働き控え」を招く「崖」と言えます。



### 立憲民主党案 ここがポイント!

事業者にも配慮

少ない財政負担

ムリなく厚生年金に加入

働き控えの解消で中小企業の人手不足対策となります。また、年収130万円を超えて働く人も一定の労働時間数・日数までであれば、国民年金・国民健康保険に加入するため、事業主負担は発生しません(※)。

※従業員50人以下の企業で働く短時間労働者は年収130万円を超えると国民年金・国民健康保険に加入しますが、週の労働時間及び月の労働日数が常時雇用者の4分の3以上になると、50人以下の企業でも厚生年金・健康保険が適用されます。

立憲民主党の案を動画で解説



衆議院  
議員

# おおたけりえ

国政レポート vol. 1

〒442-0854 豊川市国府町流霞59-2  
TEL.0533-80-1055 FAX.0533-80-1056



☆Instagram↑

## 野党過半数越えで政治改革が前進

皆さま、いかがお過ごしでしょうか。10月の選挙の結果、皆さんに国政に送り出して頂き、おかげさまで慌ただしくも充実した毎日を送っております。初めての臨時議会では、所属することになりました総務委員会と内閣委員会にて、初めての質問に立たせて頂き、地域の課題を取り上げました。また、総選挙後の野党が過半数を越えている国会構成の中で、政策活動費の公開が「公開方法工夫支出」という例外を認めない形で成立いたしました。まさに国民の皆さまの声が反映された結果であると感じます。次は、裏金事件の原因となりました政治資金パーティの廃止と、企業団体献金の廃止を目指します。今こそ、政治家が自ら身を正さなければいけません。ご意見などございましたら、お気軽に、おおたけりえ事務所までお寄せください。

国会・内閣委員会にて取り上げました

### 男女賃金格差の解消に向けて三原大臣に質疑



男女賃金格差を国際比較すると、男性のフルタイム労働者の賃金の中央値を100とした場合の女性のフルタイム労働者の賃金の中央値は、OECD諸国の平均値が88.4だが、我が国は77.5であり、男女賃金格差は国際的に見て大きい状況にある。今後、中小企業等を含めて取組を広げていくため、どう取り組まれるか伺う。

大臣  
答弁

男女間の賃金格差の是正につきましては、女性の所得向上や経済的自立の観点からも極めて重要な課題であると認識している。女性の活躍を後押しするために、男女間賃金差異の公表、分析の一層の推進、公表情報の一覧性等を確保したデータベースや見える化サイトの更なる活用促進、企業における女性の育成、登用の強化等を通じて企業等の取組を推進するとともに、女性のキャリア形成の障壁となっている性別役割分担意識や無意識の思い込みを変えていく啓発などを進めていく。また、女性活躍推進法が令和7年度末に期限を迎えることを踏まえ、関係省庁等において延長及び改正に向けた議論を進めているところ。政府一丸となって、男女間の賃金格差の是正をはじめとした女性活躍の推進に向けた取組、しっかりと前に進めていく。

ご意見・ご感想などをお寄せください ●ホームページ—— <http://www.ootakerie.jp>  
●発行 おおたけりえ事務所 〒442-0854 豊川市国府町流霞59-2 TEL.0533-80-1055 FAX.0533-80-1056



おおたけりえ国政レポート (1ページ目)

国会・内閣委員会にて取り上げました

# 中小企業の価格転嫁支援を質疑しました

## 「労務費の適正な価格転嫁のための価格交渉に関する指針」の周知を

### 国の答弁

令和6年の調査では認知度が48.8%。知っている者の方が知らない者よりも取引価格の価格転嫁をより行えていることも確認された。

この指針の周知が極めて重要と考えている。公正取引委員会では、全国8ブロックで説明会を実施。テレビ・ラジオCM等周知を進めてきた。地方への浸透が大事なので、地方版労使会議の機会なども活用しながら、指針の更なる周知と指針に基づく取組の徹底に取り組んでまいりたい。

## 価格転嫁に対する伴走型相談支援の充実が必要。身近な相談先を。

### 国の答弁

価格転嫁に対する相談は、「よろず支援拠点」の価格転嫁サポート窓口で、原価計算の支援までしっかり行う専門的なところとしてご活用頂いている。その手前の相談として、商工会・商工会議所の窓口で様々なご相談をお受けしている。経営指導員の価格転嫁に対する知識は非常に重要。価格交渉セミナーの受講などを促し、経営指導員の知識・能力を更にアップデートしていく取組を継続していく。

衆議院  
内閣委員会 録画  
でご覧頂けます↑

## 中小企業の労務費の価格転嫁を推進した物価を上回る賃上げを

### 大臣答弁

家計を温めるため、物価上昇を上回る賃金上昇を実現していくことは、大目標。最低賃金を引き上げるための対応策を来春までに策定予定。価格転嫁・省力化・デジタル投資、しっかりやっていく。指針については年末までに調査を実施、結果を踏まえて改善策の周知徹底を行う。デフレに後戻りせず、賃上げと投資が牽引する成長型経済に移行できるか今が分岐点。豊かさを実感できる成長型経済への移行を確実なものとしてまいりたい。

国会・総務委員会にて取り上げました

# 北設楽郡の情報ネットワーク更新の支援を

## 条件不利地域への国の支援を。

### 国の答弁

条件不利地域の設備の高度化に伴う民間移行を実施する場合、補助事業による支援を行っており、特に今般令和6年度補正予算では補助率のかさ上げなど支援の拡充を実施することとした。

## 民間移行後のランニングコストへの支援は。

### 国の答弁

令和8年度までに山間地などの不採算地域における費用の交付金制度の運用を開始予定。令和7年度にかけて支援の対象となる事業者の指定や交付金の額の算定など所定の手続きを進め、着実に実施できるよう努めていく。

衆議院  
総務委員会  
録画でご覧  
頂けます↑

災害時において、被災者の方々に災害関連情報が確実に届けられる環境の確保が必要不可欠。能登半島地震の教訓も踏まえ、通信・放送インフラの強靭化を図ってまいりたい。